

## MFA (多要素認証) 機能を使う

### LAN DISK シリーズ MFA デバイス

MFA (多要素認証) は、設定画面のログインのセキュリティを強化する機能です。設定画面ログイン時に、管理者パスワードのほかに、スマホやパソコンで対応の認証アプリケーションが発行する認証コードの入力が必要となります。

※事前に、NAS ならびにスマホやパソコンでの設定が必要です。

#### 対応機種、対応認証アプリケーション

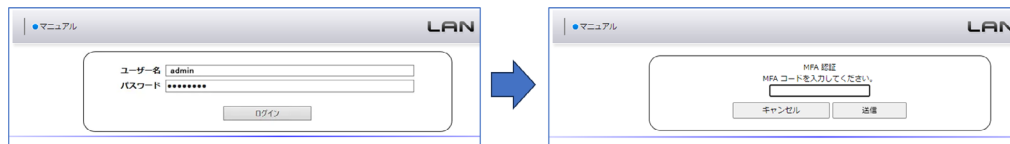
MFA デバイス (スマホまたはパソコン) が必要です。

##### ●対応認証アプリケーション

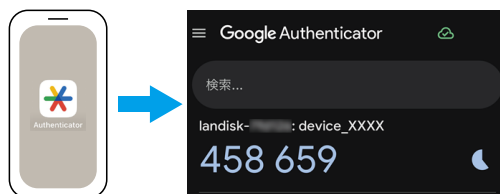
- ・ Google Authenticator (Android / iOS)
- ・ Microsoft Authenticator (Android / iOS)
- ・ WinAuth (Windows)

#### 利用イメージ

① MFA (多要素認証) 機能を有効にした NAS にログインすると、MFA 認証画面が表示されます。



② スマホやパソコンにインストールした対応アプリでコードを表示させます。



③ 表示されたコードを NAS の MFA 認証画面に入力すると、設定画面へログインできます。



## INDEX

- MFA (多要素認証) を有効にする ..... 2
- MFA (多要素認証) を無効にする ..... 3
- ログ・お知らせ一覧 ..... 4

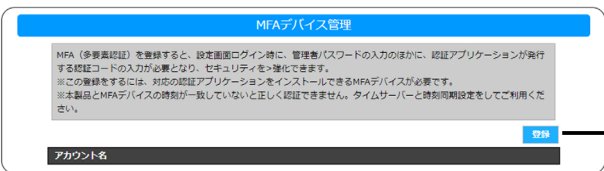
# MFA（多要素認証）を有効にする


NAS に MFA デバイスを登録します。

## ご注意

- 本製品と MFA デバイスの時刻が一致していないと認証できません。本製品の [時刻設定] で [同期のタイミング] で [起動時] と [毎日] の両方にチェックしておくことをおすすめします。

- 1 MFA デバイス（スマホまたはパソコン）に、認証アプリケーションをインストールする
- 2 設定画面を開き、[システム] → [MFA デバイス管理] をクリック

- 3  [登録] をクリック

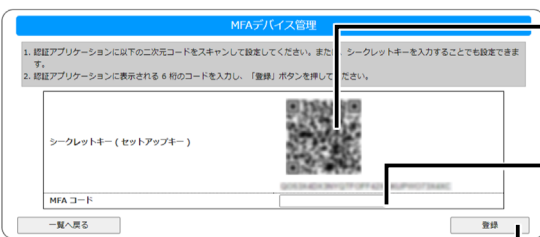
- 4  ①デバイスを識別するための名前を入力  
※ 64 文字以下の半角英数字、記号 (+ = , . @ - \_ )  
② [次へ] をクリック

### アカウント名

ここで指定したアカウント名は、認証アプリケーションで QR コードを読み取った際の表示情報にも適用されます。

例：landisk-XXXXXX:YYYY（XXXX は MAC アドレス、YYYY はアカウント名）

- 5 MFA デバイス（スマホまたはパソコン）で、認証アプリケーションを起動する

- 6  ①認証アプリケーションで読み取る  
または、手動でセットアップキー  
を入力する  
②認証アプリケーションで表示された MFA コード（6 桁）を入力する  
③ [登録] をクリック

以上で、登録は完了です。

以降、設定画面にログインする場合、MFA コードの入力が必要となります。

## ご注意

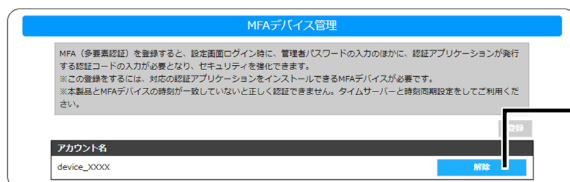
- MFA デバイスの紛失や故障等により認証アプリケーションが実行できなくなった場合は、本製品のリセットボタンを押すことで、管理者パスワード、ネットワーク設定、登録された MFA デバイスの情報が初期化されます。

# MFA（多要素認証）を無効にする

本製品に登録した MFA デバイスを解除する方法を説明します。

1 設定画面を開き、[システム] → [MFA デバイス管理] をクリック

2



[解除] をクリック

3



[登録解除] をクリック

以上で、登録は解除されました。

# ログ・お知らせ一覧

---

※レベルが [ 情報 ] のメッセージコードは、システムログには表示されません。

メッセージコード	レベル	カテゴリ	メッセージ
5200-0000	情報	多要素認証	MFA デバイスを登録しました。
5200-0001	情報	多要素認証	MFA デバイスの登録を解除しました。
5203-0000	警告	多要素認証	MFA デバイスを登録できませんでした。
5204-0000	警告	多要素認証	MFA デバイスの登録を解除できませんでした。
5204-0001	警告	多要素認証	システムが処理中です。しばらく待ってからもう一度操作をやり直してください。